

知的なゲームで頭脳をリフレッシュ

20人が参加し「バックギャモン教室」を開催

中央公民館で3月26日、「バックギャモン教室」が行われました。平行して行われた将棋教室にあわせて一日だけ開催されたものですが、めずらしい遊技にもかかわらず参加者は昼夜合わせて20人にもなりました。

ゲームを指導してくださったのは、坊沢出身の阿部亜希子さんとバックギャモン協会の来住野香子さんです。起源はメソポタミアまでさかのぼると言われているこのゲームですが、実は日本でも盤双六と呼ばれ古くから愛好されていたものです。偶然の要素も混じったこのゲームは初心者から上級者まで隔



歴史が古く奥深いゲーム「バックギャモン」。初心者でも楽しめる

てなく遊ぶことができる奥深いもので、説明を受けながらサイコロをふって駒を進めてゆくうちに、参加した人々の間からは「とても面白い」との声が上がっていました。

めおきたい。前文より」
報告書はA4判133ページ。図書館や公民館に備えられるほか、希望がある場合には1部1500円で販売いたします。お問い合わせは市教育委員会生涯学習



『民間信仰石仏調査報告書』を発行 市教育委員会生涯学習課

市教育委員会では、旧鷹巣町内にある石仏や神社などを調査した『民間信仰石仏調査報告書』を発行しました。この調査は、鷹巣地方史研究会（岩谷利男会長）の有志の呼びかけにより平成11年から始められ、多くの方々の協力と指導を得て調査が行われてきました。

講座は初回無料、以降も格安で受講が可能な内容となっています。北秋田市交流センターで開催される北キャンパスは9月に開講しますが、そのほかに県生涯学習センターを会場として各地区で様々な研修会が企画されています。講師の方々の貴重な講演とともに、10月には『森吉山の自然を体験！紅葉紀行』や『森吉山タムの魅力発見と史跡巡り』、『晩秋の森吉山麓巡り』といった特別日程も組まれています。

課まで。鷹巣地区以外の方々にもぜひ一読していただきたい冊子です。市教育委員会生涯学習課 0186(62)6618
あきた県民カレッジ受講者募集
講座と実習で生涯学習を
平成19年度「秋田県民カレッジ」が開講します。これは秋田県全体で展開している生涯学習講座で、県内3キャンパス・7つのコースがあり、多彩な講座や現地学習で秋田の自然や文化について学ぶことができます。受講申込や日程・内容が載っているパンフレットは各公民館に置いてありますので公民館もしくは生涯学習課にお尋ねください。

学びの広場

公民館活動 生涯学習
文化振興 学校 スポーツ

地域で学び、活動する
皆さんを応援します

北秋田市
教育委員会

沢口公民館では「春休み科学探検隊」を結成、3月27日、大館市の工場見学に出かけました。

はじめに見学したのは花岡鉦山の跡地を利用した(株)エコリサイクルの家電リサイクルプラント。この工場では、冷蔵庫やエアコンから排出されるフロンガスの回収方法や、フロンガスの環境に与える影響を改めて学びました。また、注射器具・点滴器具・カテーテル器具などを製造しているニプロ(株)大館工場では、防塵服を着てのクリーンルームでの作業をガラス越し

春休み科学探検隊

沢口公民館「移動講座」



最先端の施設を見学した沢口公民館の「春休み科学探検隊」

に見学しました。隊員一同、時代の最先端を学び、更なる学習意欲が沸いたようでした。

好評につき第2弾を開催

森吉公民館「エコクラフト手さげカゴ講座」

森吉公民館では平成19年3月19・20日の2日間、「エコクラフト手さげカゴ講座～第2弾」を開催しました。15人の受講生がクラフトテープを使って講師の菅原知明先生から「手芸用具かご」作りを学びました。

今回の「手さげカゴ」は、前回の講座の際に先生がお弁当を入れていたもので、受講された方からリクエストがあったものです。また今回は男性の受講生の方も加わり、皆さんがそれぞれのペースで、「手さげカゴ」を完成させました。2日目の午後からは、早く出来上がった人たちが先生から



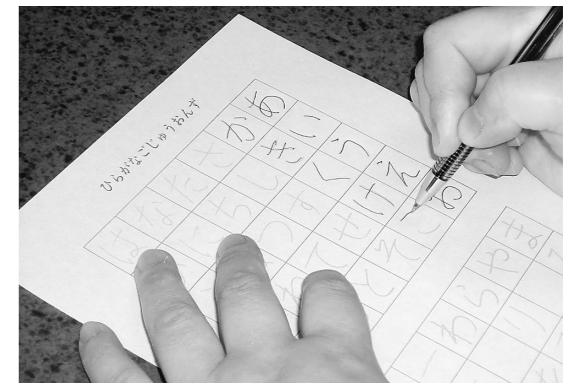
大人気の「エコクラフト講座」。今年度も短期講座を開催の予定です

コースターなど小物の作り方なども教わりました。今年度も「エコクラフト」の短期講座を予定しています。開催日等が決まりましたら、市の広報でお知らせする予定です。

美しい字を書こう

阿仁公民館「はじめてのボールペン字講座」

阿仁公民館では3月1日、8日、15日の3回にわたり「ボールペン字」講座を開催しました。講師は能代市の河井千代子氏。15人が「自分の住所氏名を美しく書く」を目標に熱心に受講しました。縦横線などの基本線の練習、ひらがな・漢数字の書き取りから始め、その後自分の氏名住所の練習を行いました。長年のくせ字も少しの角度や位置で美しい字になり受講生も驚きの様子でした。講師の河井氏は「何度も繰り返し書き綴ることが



くせ字も少しの練習で美しい文字に。はじめてのボールペン字講座

重要」と述べ、受講生は、どんなにパソコンが普及しても手書きの文字にはかなわないと美しい字の素晴らしさを実感しました。